

第1回大竹市移動等円滑化促進協議会議事録

■日 時：令和2年7月17日（金）10：00～

■場 所：ギャラリーおおたけ（大竹市立図書館2階）

■出席者：

◎委員

No	所 属	役 職	氏 名	出欠	備 考
1	学校法人鶴学園 広島工業大学	教授	伊藤 雅	出	会長
2	大竹市シニアクラブ連合会	副会長	北 保夫	出	
3	大竹市身体障害者福祉協会	会長	杉本 守正	出	
4	大竹市自治会連合会	会長	岡野 俊彦	出	
5	西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所 広島建築工事事務所	所長	中西 哲也	出	
6	有限会社大竹タクシー	取締役	浅野 琢裕	出	
7	広島県警察本部	交通規制課長補佐	山本 忠士	欠	
8	広島県大竹警察署	交通課長	平 宏之	出	
9	広島県 西部建設事務所 廿日市支所	支所長	長谷川 寿男	出	
10	大竹市建設部	建設部長	山本 茂広	出	副会長
11	国土交通省 中国運輸局 鉄道部 技術課	課長補佐	宮崎 康博	出	
12	国土交通省中国運輸局 広島運輸支局	首席運輸企画専門官	米田 正裕	出	
13	大竹市市民生活部	市民生活部長	三原 尚美	出	
14	大竹市健康福祉部	健康福祉部長	豊原 学	出	

◎オブザーバー

No	所 属	役 職	氏 名	出欠	備 考
1	国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所 交通対策課	課長	宮田 修	出	
2	国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所 交通対策課	係長	岡田 泰祐	出	

◎事務局

No	所 属	役 職	氏 名	出欠	備 考
1	建設部 土木課	課長	廻本 実	出	
2	建設部 土木課	課長補佐兼工務係長	安岡 利朗	出	
3	建設部 土木課	副主任	岡田 和樹	出	
4	建設部 土木課	課長補佐兼管理係長	辰川 禎浩	出	
5	建設部 土木課	課長補佐	井上 志津佳	出	
6	建設部 都市計画課	課長	山田 浩史	出	
7	建設部 都市計画課	主任	長戸 宏樹	出	

他、業務委託先（株式会社 荒谷建設コンサルタント）より3名出席

●議題 1：会長及び副会長の選任について

- ・事務局より、会長に伊藤雅委員（広島工業大学/教授）、副会長に山本茂広委員（大竹市/建設部長）を推薦し、全会一致で了承を得られた。

●議題 2：協議会の公開及び議事録作成について

- ・事務局より、会議の原則公開と、議事録の作成・確認・了承の方法について説明があり、全会一致で了承を得られた。

●議題 3：「大竹駅周辺地区バリアフリー基本構想（案）」について

発言者	内容
事務局	【資料 4：大竹駅周辺地区バリアフリー基本構想(案)概要版】の説明
会長	ご説明ありがとうございました。ただいまスライドで映して説明していただいたのは、資料 4 と同じ内容になっています。もう 1 つ資料 3 の冊子もございますけれども、こちらを端的に説明していただいたのが資料 4 という形になるのかと思います。今、ご説明していただいたことについて、何かご質問・ご意見が有ればどうぞご自由に出していただけたらと思いますが、いかがでしょうか。
委員	今、概要版を用いて大竹駅の基本構想の説明をしていただきました。内容を見ておまして、2 点ほどお願いがありますので、お話ししたいと思います。まず、3 ページに基本構想の位置付けが説明してありまして、バリアフリー新法に基づいてこの基本構想が策定されるという説明がございます。バリアフリー基本構想の中には、重点整備地区を定めるとありますので、その重点整備地区について 13 ページに図面があります。ただ、この重点整備地区には、生活関連施設や生活関連経路というものを示していただくということになっていますので、もう少し範囲を拡大して、対象となる施設等がどこにあるかというところも表示していただけるとわかりやすい資料になると思います。それと、この中に盛り込んでいただきたい生活関連施設というものは、不特定多数の市民の方が利用されて、高齢者や障害者に限らずみなさんが不自由なく使える施設ということになります。この資料の中では、4 ページの大竹駅周辺の現況と課題というところに主要施設の分布を描いていただいております。生活関連施設と言いましても、対象となる施設が幅広く、例えば官公庁、図書館、総合市民会館等が該当すると思われます。また、学校も対象となります。なるべく、このような施設を盛り込む形で重点整備地区を設定していただければと思います。以上、よろしくご検討の方お願いします。
会長	今の重点整備地区設定の話で、何か事務局の方でご提示できるものがありますか。
事務局	ありがとうございました。次回の協議会までには、その点についても盛り込ませていただいて、生活関連施設、生活関連経路を分かりやすい形で表示させていただきたいと思います。

会 長	ありがとうございます。その他、いかがでしょうか。
委 員	<p>大竹警察署の方から、まず確認をさせていただきたい点があります。現在、私も大竹警察署では、JR 大竹駅のロータリー関係の再整備計画について協議を進めている段階です。再整備計画とこのバリアフリー基本構想で、多少連動していない点がありまして、ロータリーなどの再整備計画では、現状の大竹駅前交番については、特に支障がないということで、交番を外した形となっています。バリアフリー法を念頭に入れると、交番も公共施設なので、交番への視覚障害者の誘導等についても検討していかなければならないと思いますが、現状は、視覚障害者の誘導ブロックについても交番の前は素通り状態で、整備の計画が行われております。歩道なども含むロータリー全体の形状が変わることなので、当署としてはその辺を含めたバリアフリー化の検討を行っていかねばならないと考えています。具体的には、バリアフリー化で路面を下げることや、セミフラット化することなどが考えられると思いますが、今後、交番も建て替える整備計画があるところではございますが、当面、大竹駅前交番の具体的な話は出ていない状況です。現在はスロープや自動ドアも付いていない状況であり、交番への誘導等もこのバリアフリー計画で話が盛り込まれるのであれば、当然、予算要求という形で進めていかねばならないと考えていますが、現状、事務局さんとしては、交番関係については、特に整備の予定がないのか、また、整備の必要があれば、部内からの話だけではなかなか進まない面もありますので、こういう協議会などでの要望的なところで、建て替えを含めてお願いする計画があるのか、又は、意向があるのかを確認したいと思います。</p> <p>最後に1点、基本構想では、東側については国道2号、西側については市道の青木線に延伸する予定になっています。これについては、ここだけの単体の整備は難しいので、ここから更に、福祉施設などに繋がっていく構想はあるのか、また、一体的なルートの設定等も踏まえて各関係機関の方で連携して検討していきたいと考えております。</p>
会 長	ありがとうございます。事務局の方から答えられればお願いします。
事務局	貴重なご意見ありがとうございます。事務局としましても、すぐに回答できないところがございますので、持ち帰らせていただきたいと思います。また、この構想をより良いものにできるように検討していきたいと思います。ありがとうございます。
会 長	<p>その他、いかがでしょうか。今日出していただいている資料は、バリアフリーの基本構想をつくるということなので、なかなか個別具体的なところをどこまで書き込むかという話がしにくい基本構想の案になっていると思います。ただそういった、実際どうなるのかということもイメージしながら、基本方針を作っていくというの必要な作業になってくるので、具体的なイメージも分かるような資料を、示せる範囲でできるだけ示していただきながら、基本方針をきっちり立てていくことになろうかと思っております。</p>

	<p>いかがでしょうか。順番にご意見をお聞かせいただいてもよろしいですかね。特に意見が無くても、感想とか、これからへの期待とか、そういうお話でも構いませんので。</p>
委員	<p>高齢者の立場からですけれど、高齢者がどんどん増えるなか、これからこういうバリアフリーというのは、特に重要ではないかなと感じております。今日初めての出席で、何もわかっていなかったのですが、これから勉強していきたいと思えます。よろしくお願ひします。</p>
委員	<p>先ほど、他の委員からご意見いただいたのですが、大竹駅の東口につきましては、数十年前はかなり広い範囲の用地まで確保されているので、せっかく大きな事業を考えておられるので、できれば、それらの土地を含んで用地の活用というのを考えて頂きたいと思えます。このバリアフリー基本構想案では、かなり十分な対応をなされていると思えますので、それ以外で、せっかくこれほどの広さの用地があれば、もっと範囲を広げて、東口について一緒に考えられたらどうでしょうか。</p>
委員	<p>大竹駅の再整備は、大竹市民にとって待ちに待った実現でございますが、やはり、私は大竹市の人口に基づいた、過大すぎない、使いやすい駅にさせていただけたらと思っております。他の委員がおっしゃられたように整備の範囲を広くするのではなく、管理しやすい規模のものにしてほしいと思えます。大竹駅に引き続いて、小方駅の構想もありますでしょうから。整備にかかるお金は、全部国からもらうわけではないと思えますので、やはり大竹市の財政に基づいた計画を立ててもらって、なるべくコンパクトにさせていただきたいと思えます。資料を拝見させてもらったのですが、非常によくまとまっているとと思えます。ただこれが実現するのか、それがいつになるのかということが市民にとって一番の関心だと思えます。</p>
委員	<p>鉄道事業者の立場として、感想と意見を申し上げさせていただきます。現在、大竹駅の自由通路の整備を進めさせていただいております。これについて、今日、地元や地域のみなさまに説明をさせていただく予定です。令和4年末を目指して橋上駅舎化・自由通路の整備を考えております。広場等を含む全体の事業自体は、市のほうからも説明されると思えますが、令和5年度の末までに整備をするということを考えて進めていただいております。私どもとしましては、駅、自由通路だけではなく、周辺の広場、道路の件を含めて一体となったバリアフリーの整備が必要だと考えておりますので、こういった場で色々ご意見をいただひ、駅の計画に盛り込んだ方がいい内容があれば承りたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
委員	<p>私の方からは、具体的にどういふものができるのかよく分からないので、要望というのではないのですが、今、路線バスを運行している中でちょっと困ることがあります。一般の送迎車と路線バスなどが、今の大竹駅は一緒くたに入るので、一般の送迎車などがバス停を塞いでしまうということがありまして、それを注意すると、注意されたらと苦情を言われる方がいて、ちょっと困っ</p>

	<p>ています。一般の送迎車と路線バス等の乗降場を、別々にしていただけたらありがたいかなと思います。</p>
委員	<p>最後に、1つ追加というか先ほどの延長ですが、この基本構想は、予算が伴う事業になってまいります。具体的にどの程度まで行うというのを、この基本構想の中で、しっかり協議をさせていただいて、それに基づいて必要な予算、例えば標識とか交通規制の見直しとか必要な部分を限定していくという作業がありますので、基本構想である程度どのくらいの範囲まで整備するのかを決めたいと考えていきたいと思っております。</p>
委員	<p>道路管理者としてはメニューにあまりないのですが、ご質問というか、スケジュール的なことの確認をさせていただきたいと思っております。</p> <p>全体的なスケジュールとしては今年度に構想を作り、目標としては2025年度までにバリアフリーに向けた取組の特定事業やその他の事業の中で、重点整備地区の特定事業やその他事業を完了するという点でよいのかというのが一点目です。つぎに、重点整備地区の区域設定の考え方について、資料4の12ページでは短期、中長期とありますが、短期が今回の構想で令和7年度までで、中長期はいつまでにやるのかというのがよくわかりません。</p> <p>皆さん、他の委員がおっしゃったように具体的な個別の実施スケジュールと構想とは分かれているのではないかなと思います。そこが、繋がっていないので、少しわかりにくいかなというのが感想でした。</p>
委員	<p>バリアフリー計画をもっと早くから作っていただければ、どこをどのようにすべきかということを確認して、急ぐことを優先的に進めることができたと思っておりますが、行き当たりばったりな部分もございまして、利用者にはご迷惑をかけた部分もあったかと思っております。今回こういう構想ができる中で、優先順位についても考えていくことになると思っておりますが、これに沿って対応していくように考えております。</p>
委員	<p>私の方からは基本構想について特段のコメントを申し上げることもないと感じております。駅、設備などについて資料の中にあるJR西日本さんの事業内容を確認させていただいたところです。この駅、施設などについて、バリアフリーに基づくということなので、我々も積極的にJR西日本さんと協議しながら、皆さんの意見を取り入れたよりよい駅を作っていけるよう、JR西日本さんと協議して進めていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>皆さん、各委員のお話をうかがったところ、スケール感やスケジュール感、予算といったお話があったと思っております。重点整備地区にはいろいろな状況がございまして、優先順位を整理していただけてスケジュールに合わせて事業を行うことが必要になってくると思っております。そういった観点から大竹市さんに合った構想を立てていただきたいと思います。</p>
委員	<p>意見ではなく感想になりますが、資料1でこの協議会の審議事項は基本構想の作成に関する協議であるとありますが、みなさん具体的な話に興味がある</p>

	<p>ので、実現性ということを考えると、いろいろな疑問が出てくるのだと思います。構想を作成することが私たちの協議することであって、予算のことは違うのかなと思いましたが、このあとの計画はどうしていくのだろうということが一番疑問に思っています。また、基本構想の作成、変更に関する協議となっていますが、いつどういった場合に変更が生じるのかというところも疑問に思いました。</p>
委員	<p>大竹駅は小さい頃から見えております。以前の駅と今の駅はずいぶん変わった印象があります。また、バリアフリーという概念も法では規定されているものの、実際、どのようにしていくのか、具体的には基本構想に事業内容が出てくるのですが、担当の部として福祉、障害者の観点からいろんな面で取り組んでいく必要があると痛感したところがございます。微力ではございますがそういった面から委員として取り組んでまいりたいと思います。ありがとうございます。</p>
オブザーバー	<p>本日はオブザーバーという立場ですが、気になりましたのが、今回の基本構想を立てるにあたって、目標年次を示されていますが、他の委員のご指摘にもありました通り、周辺的生活関連施設等を踏まえて考えたときに、500mや1kmというかなり広い範囲にわたっている中で、重点整備地区の設定をどこまでやっていくかということが、実現性の部分も含めてポイントになってくると感じています。5年後の令和7年を目標に掲げられておりますので、このあたりの目標年次も考えたときに、どこまでできるかというところと、設定次第では関係機関も変わってくるのではないかとこのところもございますので、中長期の展開も含めて、次回の協議会で設定を考えていく必要があるのかなと感じております。</p>
オブザーバー	<p>根本的なことで申し訳ないのですが、委員の皆さんがおっしゃる通り、基本構想としてどこまで決めていくのか、基本構想が終わった後に具体的な話を詰めていくのか、基本構想の区切りはどこになるのか、という点について疑問に思いました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。一通り皆さんのご意見をおうかがいしました。この会としては基本構想を作ることが一番の目的にはなっているのですが、その中で経路等のご指摘もあったかと思いますが、基本構想として盛り込むべきことをもう少し整理してくださいというお話だったかと思いますが、その点は整理をしていきたいと思っております。</p> <p>スケジュール的なところは、構想としてどう考えていて、そのあと実際の具体的な計画にどう繋げていくかというところも皆さん心配されていたところかと思っておりますので、その辺もうまく整理したうえで基本構想に盛り込んでいきたいと思っております。また、せっかくのこういう機会でもあるので、もう少し具体的な話も紹介していただける範囲で紹介していただいたうえで、ご意見を頂戴していけば、よりよい計画として反映させていけるかと思っておりますし、いろんな要望を踏まえて、より良いものを作っていくという方向性も考えられると</p>

	<p>思いますので、次回にはもう少し整理していただいた上で資料の提供をお願いできたらなと思います。</p> <p>今日いただいたご意見を踏まえて、次回もう少し審議していけたらと思います。</p> <p>一通りご意見をうかがいましたので、議題 3 について今日はこれで終了とさせていただきますたいと思います。事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは資料 5 をご覧いただけますでしょうか。</p> <p>今後の日程についてですが、第 2 回を 8 月 21 日金曜日にこの会議室にて開催する予定としております。協議内容としましては、本日いただいた意見を踏まえて、引き続き大竹駅周辺地区バリアフリー構想（案）についてご討議いただき、本構想に対するパブリックコメントの募集を実施し、第 3 回協議会で本構想に対する答申案を取りまとめていただきたくと考えております。</p> <p>次回協議についてですが、資料 5 には開催時間が未定となっておりますが、本日より 10 時からの開催としたいのですが、皆さまの都合を確認させていただき、調整ののち、協議会案内について後日送付させていただきたいと思っております。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症の状況次第では、今後書面での審議も検討していかなければいけないかなとも考えておりますので、ご了承いただければと思います。</p> <p>以上を持ちまして、本日の大竹市移動等円滑化促進協議会を終了させていただきます。長時間にわたりありがとうございました。</p>